

ことばの教室だより

栃木市立吹上小 平成26年6月発行
Tel 22-1957 FAX22-1929



初夏の風が教室を通りぬけていく季節になりました。ツバメの声、花の香り、緑のにおい、いろいろなものが風に運ばれて通っていきます。

大きな行事に向けて、子どもたちにも自信が見られるようになりました。運動会を終えると、がんばったことや残念だったことなどいろいろな思いを持つことでしょう。うまくいってもいなくても、一生懸命取り組もうとする姿勢、意欲をほめています。

□□□□ 6月の予定 □□□□

2日(月) 運動会振替のため 一日 休室
3日(火) 出張のため 6、7校時 休室
9日(月) 委員会のため 6校時 休室
11日(水) 出張のため 一日 休室
13日(金) 出張のため 午後 休室
19日(木) 出張のため 午後 休室
23日(月) 出張のため 6、7校時 休室

7月3日(木) 研修会のため 4、7校時 休室



◇ ◇ ◇ お知らせ ◇ ◇ ◇

- * 10日～12日 新体力テストのため、授業時間を変更することがあります。
- * 自校・他校の先生が授業の様子を参観させていただく場合があります。研修のためにご協力ください。
- * 6月18日 ファミリー参観の授業公開の時間は通級を行いません。学級でのお子さんの様子をご覧ください。

「ことばを育てる会」から

今年度の「栃木市ことばを育てる会」の総会が終わりました。ご参加くださった保護者の皆様ありがとうございました。研修会では、社会福祉課の佐藤先生より、「子どもたちの成長を支えて」という題名で講話をいただきました。睡眠の重要性、「奇跡のリンゴ」に学ぶ、子どもたちの育つ環境など、興味深いお話を聞くことができました。日頃の子育ての悩み、心配に対して、「こんな視点で関わってみたら・・・」というヒントがたくさんあり、多くの保護者の方に聞いていただきたかった内容でした。

今回は残念ながら参加できなかった方も、今後さまざまなレクリエーション・勉強会が予定されていますので、ぜひご参加ください。お休みの日に行うもの、兄弟を連れて参加できるものもあります。詳しくはお配りした総会資料をご覧ください。行事が近くなりましたら通知でお知らせします。

また、今年度から2年間、「栃木県ことばを育む親の会」の事務局が栃木市に置かれます。栃木市の「育てる会」の活動がますます充実していきますのでよろしくご協力ください。

総会が済みしましたので、会費1000円をお預かりします。お預かりした会費を県への分担金、勉強会やレクリエーション費用の補助、会報「ことば」の作成、教材の購入などに充てさせていただきます。吹上小では、昨年は保護者の方向けの本と子どもたちのクラフト材料を購入させていただきました。今年度もご協力をよろしくお願いします。



「ことばの教室」の遊び

「ことばの教室」にはおもちゃがたくさんあり、学習の後に（学習中にも）それを使用して遊ぶことがよくあります。「授業中なのに遊んでる・・・」と心配されることもあるかもしれませんが、「ことばの教室」では、次のような目的で、遊びを意図的に組み込んで行っています。

○ がんばったごほうびとして

子どもによっては、自分の一番苦手な部分・目を向けたくない部分に向き合わなくてはならない時間です。努力をした後でほっとできる時間、がんばってよかったな、と思える時間として好きな遊びの時間を作っています。「来週はこれをやろう」と決めて、それを励みにがんばっている子もいます。

○ 自由な雰囲気・リラックスした気持ちの中での会話の機会として

発音を中心に練習している子どもたちは、遊びながらリラックスして自由に会話しているときに、どのくらい正しい発音が定着したかがわかります。練習時間には、十分発音に意識を向けて過ごしています。でも、最終的に目指したいのは、まったく意識が向いていなくても正しい発音ができること。夢中になって遊びながら、今までできなかった発音を上手に使っていると、すっかり定着したことになります。

また、ことばを広げること、たくさんの語彙を身につけることができます。楽しんでする活動では、そこで使われることばも受け入れやすくなります。遊びながら必要なことばを繰り返し使ったり聞いたりしていくことができます。

よりよい話し方を身につける機会にもなります。ゲームで負けそうになったとき、どんなことばを相手からかけられたらうれしいか、うまくいったときどんなことばで喜び合うか、してほしいことをどう伝えたら聞き入れてもらいやすいか・・・決められた学習の場面では出会えない様々な機会が出てきます。

○ 動作や思考を助けるものとして

遊びの中で、苦手な動きを知らず知らずに練習したり、得意なことを伸ばしたりすることができます。遊びの中で慎重さが求められるものでは、ゆっくり動くのが苦手でも、少し気をつけて動こうとします。記憶したり、先を見通したり、手順を考えたり、得意な部分をさらに伸ばすことにもなります。

やりとりを伴って楽しく行うことで、いろいろな力をつけることができます。お家でも、遊びや家の仕事など、お子さんとともに楽しんでみてください。

